

# 10年たったたら、 とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



住宅用火災警報器は、

**10**年を目安に、とりカエル！  
わが家と家族を守る基本です。

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは

フリーダイヤル **0120-565-911**

受付時間：月曜日から金曜日までの9時～17時（12時～13時を除く）



# 住宅用火災警報器は、 10年を目安に交換を おすすめします！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。10年を目安に交換しましょう。

New

Old



## 〔設置時期を調べるには〕

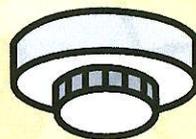
火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

## 新しい火災警報器に交換したら！

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。



これから10年間、  
また安心を見守るよ！



記入例  
設置年月 2014年9月

●取扱説明書は、大切に保管してください。

## 定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

### 正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、  
ピーピーピー



ピーピーピー  
火事です



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

### 音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



しーん

●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

❗  
ご注意ください

- 火災警報器の種類によって、細かい注意点が異なります。製品に付属している取扱説明書を必ずご覧ください。
- お手入れや作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を行ってください。
- 捨てる際は、本体と電池を別にして捨てましょう。お住まいの各自治体が定める条例に従って廃棄してください。

一般社団法人 日本火災報知機工業会

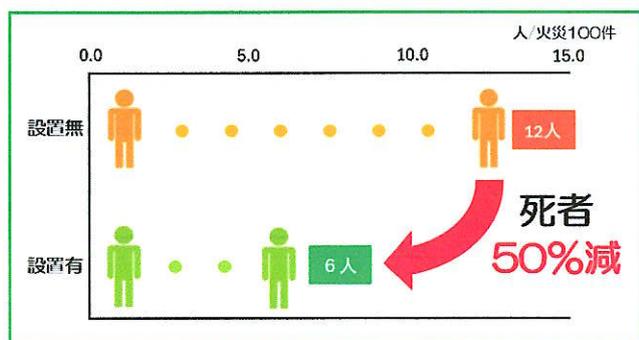
〒110-0016 東京都台東区台東 4-17-1 偕楽ビル(新台東)

忘れていませんか？

## 住宅用火災警報器の 点検・交換！

- **点検** は定期的（少なくとも年2回）に実施しましょう。
- 設置から10年以上経過した場合は **交換** しましょう。

### ●住宅用火災警報器の効果



※令和2年から令和5年の火災報告から集計

- 住宅用火災警報器を設置している場合、死者数は半減
- 焼損床面積 と 損害額 も大幅に減少

**住宅用火災警報器を設置すると、火災の被害を少なくできます！**

### ●いざという時に頼れる住宅用火災警報器

- てんぷらを揚げているのに、火を消さずその場を離れてしまった・・・
- たばこの火が座布団に落ちたのに、気がつかなかった・・・
- 家族全員が寝ている夜中、放火された・・・

こんなとき、住宅用火災警報器がすぐに火災を警報でお知らせ！  
初期消火や、素早い避難をすることができます。



もしもの時に  
住宅用火災警報器が作動  
しなかったら・・・

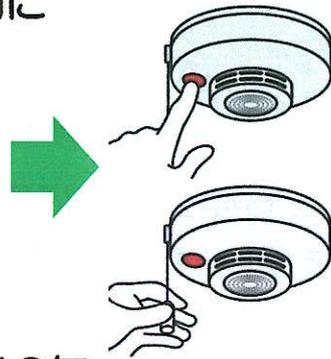


そこで大切なのが、  
**点検** と **交換** です！

# ●誰でも簡単！住宅用火災警報器の点検・交換

## ●点検 は定期的に

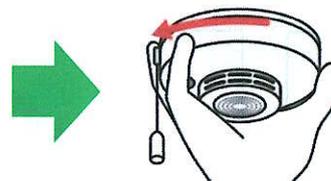
点検ボタンを押す  
又は  
点検ひもを引っ張る



作動確認をしても警報器に反応がない場合や、火災警報以外の警報が鳴った場合は本体の故障か電池切れです。警報器の本体を交換しましょう。

## ●交換 の目安は10年

設置してから10年を  
経過した場合



警報器本体を交換しましょう。  
※設置年数は、設置時に記入した設置年月や、交換期限で確認できます。



※高所での点検作業となりますので、転落や落下の危険があります。  
安定した足場を確保して、安全に作業してください。  
※正常な場合：「ピーピー」、「ピーピー火事です」、「正常です」などの警報音が鳴動します。  
※電池切れの場合：「ピッ…ピッ…ピッ…」と短い警報音が繰り返し鳴動します。  
「電池切れです」等の音声の場合もあります。  
※故障の場合：「ピッピッピッ…ピッピッピッ」と短い警報音が繰り返し鳴動します。  
「故障です」、「異常です」等の音声の場合もあります。

## ●交換する際は、生活に適した機器を！

●より安心できるさまざまな機能を兼ね備えた機器の設置を検討しましょう。

### 連動型住宅用火災警報器

作動した警報器から他の部屋の警報器へ連動させて警報を行い、火災発生にいち早く気づけます。

部屋数の多い住宅にお勧めです。



### CO警報器複合型住宅用火災警報器

火災だけでなく、家庭内で発生する一酸化炭素を検知します。

石油ストーブなどの燃焼機器を使用する方にお勧めです。



### 屋外警報装置

インターホンなどを通じて火災発生を家の外にも知らせます。通行人等の通報や、初期消火等の協力が期待できます。

一人暮らしや、お年寄りのみの世帯にお勧めです。



### 補助警報装置

火災を感知した際に、警報音以外の光や振動などで火災の発生をお知らせする付属機器です。

お年寄りや目・耳の不自由な方にお勧めです。



お問い合わせ先